

ヤブイヌの「どすえ」が死亡しました



元気な頃の「どすえ」

よこはま動物園で飼育していたヤブイヌの「どすえ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ヤブイヌ「どすえ」

- (1) 性 別 メス
- (2) 出 生 日 平成 22 年 2 月 9 日 (9 歳)
- (3) 死 亡 日 時 令和元年 10 月 27 日 (日) 午前 8 時 30 分 死亡確認
- (4) 死 因 不明 (胸部腫瘍の疑い)
- (5) 経 過 昨年より、斜頸、ふらつきを認め、しばしば発作を起こしていました。10 月 24 日に食欲不振のため検査を行いました。特に異常は認められませんでした。26 日に強く発作を起こし、27 日に死亡しているのを確認しました。

● どすえのプロフィール

京都市動物園で、よこはま動物園出身の両親から生まれ、平成 26 年 3 月によこはま動物園にやってきました。晩年は視力が衰え、バックヤードで過ごしていましたが、仰向けになってお腹を丸出しにして日光浴をしている姿が印象的でした。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ヤブイヌについて

和名	ヤブイヌ
英名	Bush Dog
学名	<i>Speothos venaticus</i>
分類	食肉目 イヌ科
分布	中央アメリカのパナマ、ガイアナ～南アメリカのコロンビア、ペルー、ボリビア、ブラジル、ベネズエラ
生態	森林や草原に広く分布し、特に水辺を好む。足の指の間には水掻きのようなものがあり、泳ぎが巧みと言われている。アグーチなどの小型哺乳類や鳥類、魚介類などを食べる。10頭程の群れで生活し、カピバラなどの大型齧歯類を集団で狩ることもある。尿によるマーキングは、オスが片足を挙げるのに対して、メスは逆立ちをして行う。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けているまたは受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	NT (準絶滅危惧) : 現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
他園飼育頭数	東山動物園 (名古屋市) オス 0 頭 メス 2 頭 京都市動物園 オス 5 頭 メス 3 頭 埼玉県こども動物自然公園 オス 1 頭 メス 1 頭 平川動物公園 (鹿児島市) オス 2 頭 メス 0 頭 ※2018年12月現在
当園飼育頭数	5 頭 (オス 3 頭、メス 2 頭) ※令和元年 10 月末現在 ※今回死亡した個体は含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園)、12/29～1/1
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000